

昭和村社会福祉協議会昭和の里
第1回地域密着型通所介護事業運営推進会議 報告書

日 時	令和4年11月7日（月） 14：00～14：50
場 所	昭和村総合福祉センター 生活指導室
出席者	運営推進会議構成員5名、事業者・事業所関係者4名
内 容	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 挨拶 昭和村社会福祉協議会 新木会長 4. 自己紹介 5. 協議題 (1)事業所概要説明 (2)令和4年度上期活動状況の報告 (3)質疑応答 ・地域密着型に変更したことで何が変わったのか。 →外出行事を取り入れ、地域との交流の機会が増えたこと、また、定員が減少したことで職員が利用者へ関わる時間を増やすことができた。また、利用者については、昭和村以外の方は利用できなくなったが、その他の方は継続して利用されている。 ・外出行事については、要介護5の利用者は出掛けるのに起きているのが大変で負担が大きくはないか。 →要介護5の方も他の利用者の方と同様に昼食後にベッドにて休憩を取るが、その他の時間は車いすにて運動やレクに参加されている。その範囲内で出掛けているので負担無く外出できている。また、体調が悪い方や出掛けたくない方がいた場合は必要な職員が残って対応している。 (4)評価及び意見 ・ドライブなどで外出できるのは、室内にいるより楽しい。 ・今後も身体に無理のない範囲で続けてもらいたい。 ・先日社協の前を通ったら、デイサービスで駐車場を散歩していたのをみて気持ち良いだろうと思った。 ・普通の公共施設でのトイレトペーパーはシングルがほとんどだが、デイサービスはダブルだった。それをみて、とても安心することができた。デイサービスは環境がとても良い。 6. その他 ・運営推進会議は6ヵ月に1回の開催となり、次回は令和5年5月頃を予定。内容については、1年間の実績報告。
備 考	特になし